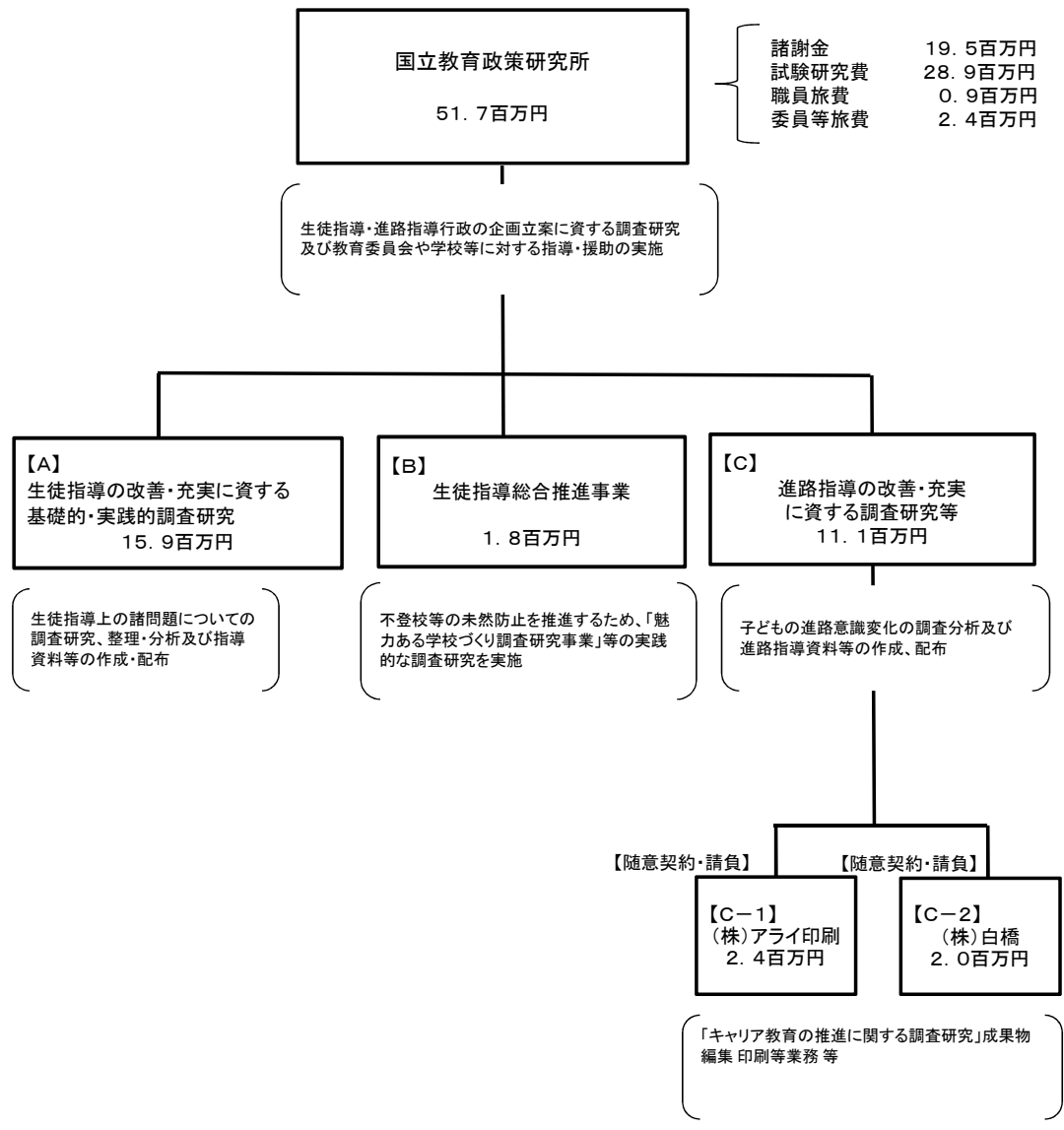


平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	生徒指導・進路指導研究センター		担当部局庁	国立教育政策研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始年度：平成13年度・終了(予定)年度：なし		担当課室	生徒指導・進路指導研究センター		生徒指導・進路指導研究センター長 頼本 維樹		
会計区分	一般会計		政策・施策名	政策目標2 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり 施策目標2-2 豊かな心の育成				
根拠法令(具体的な条項も記載)	文部科学省組織令 第90条		関係する計画、通知等	第2期教育振興基本計画 基本施策2,13,18				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	○初等中等教育における生徒指導及び進路指導に関する政策の企画・立案に資するため、生徒指導・進路指導にかかる基礎研究、理論研究、実践研究を行い、その調査分析結果を教育委員会、学校現場に還元し、生徒指導・進路指導の充実を図る。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	○生徒指導の課題や実態についての調査、先進的な取組などについての情報収集を行い、整理・分析した成果を基に指導資料等を作成し、学校や教育委員会等に配付し、その普及に努める。(生徒指導の改善・充実に資する基礎的・実践的調査研究) ○生徒指導に係る取組や最新の情報等に関して共通理解を深めるために、生徒指導担当者が一同に会する協議会を開催する。また、全国の22府県市の中学校区を指定し、不登校になりにくい魅力ある学校づくり事業を行い、具体的な方策の明確化や取組成果の評価方法に関する研究を行う。(生徒指導総合推進事業) ○平成24年度に実施した進路指導・キャリア教育に関する総合的な実態調査のデータについて詳細な分析を行い、二次報告書としてまとめ、その結果を踏まえ、啓発資料を作成する。また、進路指導・キャリア教育の課題等について進路指導担当者等が一同に会し、協議・情報交換を行う協議会を開催する。(進路指導の改善・充実に資する調査研究等)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	80	59	58	54	54	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
	計		80	59	58	54	54	
	執行額		73	56	52			
執行率(%)		91.3%	93.8%	88.7%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	当センターの事業は、生徒指導・進路指導にかかる協議会の開催、指導資料や手引き等の成果物の作成・提供等により、学校現場における生徒指導・進路指導の改善・充実に資することを目的としている。毎年、喫緊の課題に対応した指導資料等を提供することで、問題行動等の未然防止や職場体験・インターンシップの実施状況の改善に貢献している。			成果実績	職場体験・インターンシップ実施率	実施学校数 中)9632 高)3205	実施学校数 中)9530 高)3260	実施学校数 中)9582 高)3339
			達成度	%	中)97.1 高)74.5	中)96.9 高)77.2	中)98.0 高)79.8	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	調査研究の実施事業件数			活動実績(当初見込み)	件	10 (10)	10 (9)	7 (7)
単位当たりコスト	7.4 (百万円/1件)			算出根拠	24年度執行額 52百万円/調査研究件数 7件			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	21.3百万円	21.3百万円					
	職員旅費	1.0百万円	1.0百万円					
	委員等旅費	3.8百万円	3.8百万円					
	試験研究費	27.7百万円	27.7百万円					
	計	53.8百万円	53.8百万円					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本事業は、学校現場において重要かつ喫緊な課題であるいじめ、不登校などの生徒指導上の諸問題の未然防止・早期対応や、児童生徒の社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育てるキャリア教育の充実に資する優先度の高い事業であり、その実践事例の研究分析、情報提供など国が全国的に行う必要がある。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	成果物の作成部数の削減や配付先・配付方法の見直し等によりコスト削減に努めた。 また、研究指定事業の実施に当たっては、地域により旅費を傾斜配分することや事業経費の金額・内容等の妥当性を審査するなど必要性についてチェックを行っている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-					
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	生徒指導及び進路指導において重要度・緊急度が高い課題について常にリサーチを行い、学校現場がすぐに活用できる情報や資料の提供に努めている。 また、本事業の成果物(指導資料・普及啓発資料等)は、教育関係機関をはじめ広く一般にも活用できるようホームページに掲載し、活用の拡大を図っている。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-				
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名	
点検結果	<p>本事業において、国レベルでの生徒指導及び進路指導に関する調査研究の充実を図り、教育委員会や学校現場からの求めに応じて、専門的立場からの効果的な助言・支援を行ったことにより、学校現場にていじめや不登校などの問題行動の未然防止の重要性の認識や取組が広まってきていることや、職場体験・インターンシップの実施率が上昇し、児童生徒の学習意欲が喚起される傾向が見られることなど、生徒指導及び進路指導の改善・充実が図られている。</p> <p>成果物の印刷・配付については、ホームページに掲載することで、配付先・配付部数を減らすなどコスト削減を図り、限られた予算で収めるよう努めている。今後は、掲載内容についても詳細に検討を行い、ページ数の削減等により、事業の有効性を確保しながらコスト削減を図っていく。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点: 本事業は、生徒指導・進路指導にかかる基礎研究、理論研究、実践研究を行い、その調査分析結果を教育委員会、学校現場に還元し、生徒指導・進路指導の充実を図ることを目的に平成13年度以降長期に継続している事業であり、事業評価に当たっては長期継続事業及び予算執行状況の観点等から検証を行った。</p> <p>2. 所見: 生徒指導及び進路指導において重要度・緊急度が高い課題について、学校現場がすぐに活用できる情報や資料の提供が行われ、また成果物の印刷・配布に際しては配布部数等を見直しによるコスト削減が図られていることは評価できる。また、本事業は概ね計画通りに予算執行されたものと考えられるが、更なる事業の効率化を目指し、精算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	<p>本事業については、一部の成果物についてHPIによる公開だけにとどめたり、配付部数を更に絞り込んだりして印刷費用を減らすとともに、発送時期を調整し、複数の成果物を一度にまとめて発送することにより、発送費用の削減を図った。また、委嘱事業の委嘱先の都道府県数を減らしつつ、従来より詳細に指導・助言を行うことで同等の成果を確保することとした。以上のコスト削減により、概算要求に▲1.4百万円反映した。</p>					
備考						
<p>○教育振興基本計画 <a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/index.htm</a></p> <p>○今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(中央教育審議会答申) <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1315467.htm">http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1315467.htm</a></p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0440	平成23年	0075	平成24年	0080

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



※このほか試験研究費(庁費の類)による執行は消耗品の購入等であり、1件百万円以上の支出はない。  
 ※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない。

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A. 生徒指導の改善・充実に資する基礎的・実践的調査研究			C-2. (株)白橋		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	期間業務職員・時間雇用職員人件費	6.4	印刷製本費	「キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査」調査票等編集印刷等業務	2.0
雑役務費	データ入力・集計業務 ほか	3.9			
通信運搬費 梱包発送料	資料梱包発送 ほか	3.1			
印刷製本費	資料印刷・製本 ほか	1.9			
消耗品費	クラフト封筒購入 ほか	0.3			
備品費	ノートPC購入	0.2			
その他	乗車料金立替払 ほか	0.1			
計		15.9	計		2.0
B. 生徒指導総合推進事業					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借料	会場借上 ほか	1.6			
印刷製本費	協議会資料印刷	0.1			
消耗品費	ロール紙購入 ほか	0.1			
計		1.8	計		
C. 進路指導の改善・充実に資する調査研究等					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	調査研究成果物編集印刷 ほか	5.6			
雑役務費	調査回答票データ読み取り業務 ほか	2.9			
通信運搬費 梱包発送料	調査票梱包・発送 ほか	2.6			
計		11.1	計		
C-1. (株)アライ印刷					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	「キャリア教育の推進に関する調査研究」成果物編集印刷等業務	2.4			
計		2.4	計		

**支出先上位10者リスト**

C (C-1~2) 進路指導の改善・充実に資する調査研究等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社 アライ印刷	「キャリア教育の推進に関する調査研究」成果物編集印刷等業務	2.4	随意契約	—
2	株式会社 白橋	「キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査」調査票等編集印刷等業務	2.0	随意契約	—